保　証　書

品　名	ガスふろがま NR-913RFB　　NR-913CFS
型式名	GSY-132D　　GS-132DS

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、本体(リモコン含む)を対象とします。
2．万一故障の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
3．サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
4．保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
　イ．取扱説明書によらないでご使用になり、故障した場合。
　ロ．お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
　ハ．火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
　ニ．お買い上げの販売店または、東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
　ホ．本体に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合、ただし、当社都合の場合はのぞきます。
　ヘ．本証書を紛失された場合。
5．無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

東京ガス株式会社　　〒105−8527　東京都港区海岸１丁目５番20号

電話 代表 03(3433)2111

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販　売　店		扱者印	
住　　所			
電話番号			

■修理記録

この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お客さまへ

1．この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2．本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4．この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ガスふろがま

取扱説明書 保証書付

品　名
NR-913RFB
NR-913CFS

機器コード
11-049-20-00009
11-049-20-00010

型式名
GSY-132D
GS-132DS

このたびはガスふろがまをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- 保証書（裏表紙）は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

TOKYO GAS

SAP8750

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意) …… 1
各部のなまえとはたらき(本体) …… 7
各部のなまえとはたらき(リモコン) …… 8
使いかた
　おふろを沸かす …… 9
日常の点検・手入れのしかた …… 11
故障かな？と思ったら …… 13
アフターサービスについて …… 16
主な仕様 …… 17
無料修理保証書 …… 裏表紙

SAP8750　T

取扱説明書

NR-913RFB
NR-913CFS

1104920000910
1104920000910

1．取扱説明書

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	火気禁止		接触禁止
			分解禁止

⚠危険

屋内設置の禁止(屋外設置形のみ)

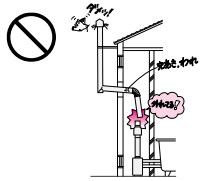
●この本体は屋外設置形です。屋内(浴室内含む)への設置は絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

浴室内設置の禁止(屋内設置形のみ)

●この本体は浴室外設置形です。浴室内への設置は絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠危険

排気筒の外れ、穴あき、つまり(屋内設置形のみ)



●排気筒が外れていたり、穴があいていないか確認してください。
●排気筒トップに鳥などの巣ができていたり、ゴミなどがつまったりしていないか確認してください。
排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に
●火をつけない。
●電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
●周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業所(供給業者)ご連絡ください。

給気口のつまり(屋内設置形のみ)

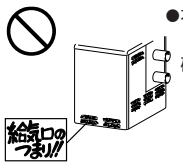
●給気口にゴミなどがつまっていないか確認してください。
不完全燃焼の原因になります。

⚠警告

やけどに注意

●入浴の際には、じゅうぶんお湯をかきまぜ、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

本体の給気口のつまり



●本体の給気口にゴミなどがつまっていないか確認してください。
不完全燃焼の原因になります。

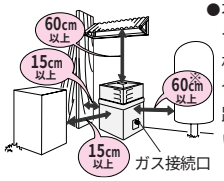
⚠警告

使用ガスの確認

●銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。

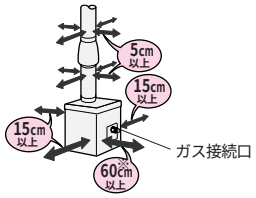
周囲の防火措置について

【屋外設置形の場合】



●本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災予防のため。

【屋内設置形の場合】

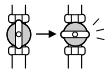


※アフターサービス上の寸法です。

異常時・緊急時の処置

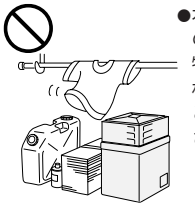
1．運転スイッチを「切」にする。

2．ガス栓を閉める。

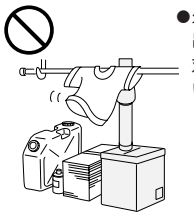


●異常時(排気口から煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。
火災・故障などの予防のため。

火災の予防



●本体や排気口・排気筒のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。
火災の原因になります。



●火をつけたままでのお出かけやおやすみは絶対にしないでください。
火災の原因になります。

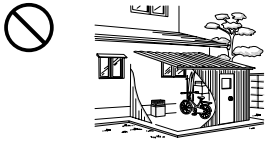
製品の設置・移動工事は

●製品の設置・移動及び付帯工事は販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
思わぬ事故を予防するため。

⚠警告

波板囲いなどの禁止 (屋外設置形のみ)

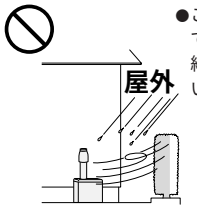
●この本体は屋外設置形です。
増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



水漏れに注意

●本体から水漏れはないか注意してください。
思わぬ事故を予防するため。
お隣や階下にも多大な迷惑をかけます。

屋外設置の禁止(屋内設置形のみ)



●この本体は屋内設置形です。屋外への設置は絶対にしないでください。
雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

強化ガスホースの注意

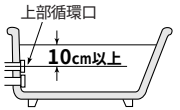
●強化ガスホースは、折れたりねじれたりしないようにしてください。また、本体の下を通したり、触れたりしないようにしてください。
●強化ガスホースがひび割れたり差し込み口がゆるくなった場合は、販売店にご相談ください。
ガス漏れの原因になります。

⚠注意

やけどに注意

●排気口のまわりや排気筒は、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
やけど予防のため。
特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

浴そうの水位について



●お風呂を沸かすときや追いだきするときは、浴そうの水位が上部循環口より約10cm以上うえにあることを確認してください。
空だきによる火災の原因になります。

お出かけ・おやすみ時の注意

●お出かけ・おやすみになるときは、ガス栓を必ず閉めてください。
思わぬ事故を予防するため。

⚠注意

正常燃焼の確認

●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることを確認してください。
(異常：排気トップから黒い煙が出る、本体から赤い炎が見えるなど)
　思わぬ事故を予防するため。

再点火時の注意

●点火時に点火しないとき、または途中で消火したときは、本体内にガスが残っている場合があるので、２～３分待ってから再点火してください。
　異常な点火を予防するため。

本体のまわりはきれいに

●本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。
　まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、本体の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

●お風呂を沸かす以外の用途には使用しないでください。
　思わぬ事故を予防するため。
●本体や配管内に長時間たまっていた水は､飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

特監法対象製品です
(屋内設置形のみ)

●この製品の設置工事及び変更工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいておこない、工事完了後本体と排気筒に法定のステッカーを貼り付けることになっていますので確認してください。

市販の補助用具使用について

●この本体の純正部品以外は使用しないでください。
　思わぬ事故を予防するため。

ガス事故防止

●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

お願い

お風呂沸かし時の注意

●浴そうの循環口を、タオルなどでふさがないでください。穴に物を詰めないでください。
　循環不良になり、お風呂沸かしができません。

●追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。
　やけど予防のため。

本体・リモコンの分解禁止

分解禁止

●本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
　故障の原因になります。

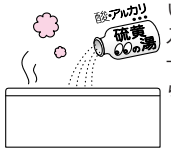
本体･リモコンの掃除

●本体・リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
　変色・変形する場合があります。
●リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。
　故障の原因になります。

排気ガスについて

●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。
増改築時も同時に注意してください。
　ガラスが割れたり、変色したりする原因になります。

入浴剤や洗剤の注意



●硫黄(イオウ)、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。
　入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってから、お使いください。
　本体の熱交換器が腐食する原因になります。

●入浴剤を使用して追いだきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

積雪時の注意

●積雪時には排気口の点検、除雪をおこなってください。
　排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

長時間使用しない場合

１．運転スイッチを｢切｣にし、電池をはずす。
２．ガス栓を閉める。

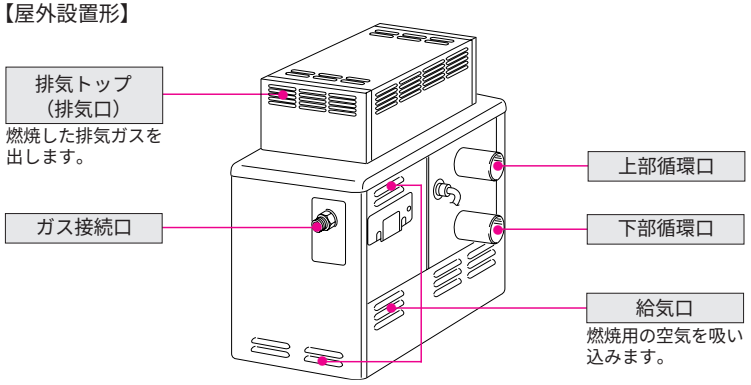
この製品は一般家庭用です

●業務用のような使い方をされると製品の寿命を短くします。この場合の修理は保証期間内でも有料になることがあります。

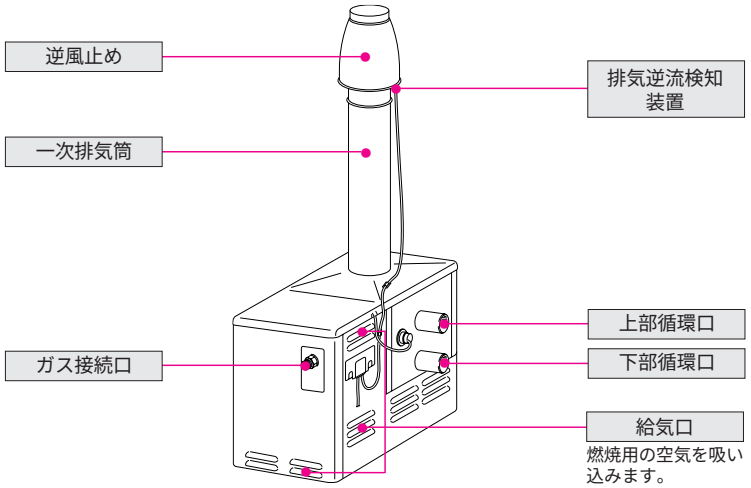
各部のなまえとはたらき(本体)

本　体

NR-913RFB
【屋外設置形】

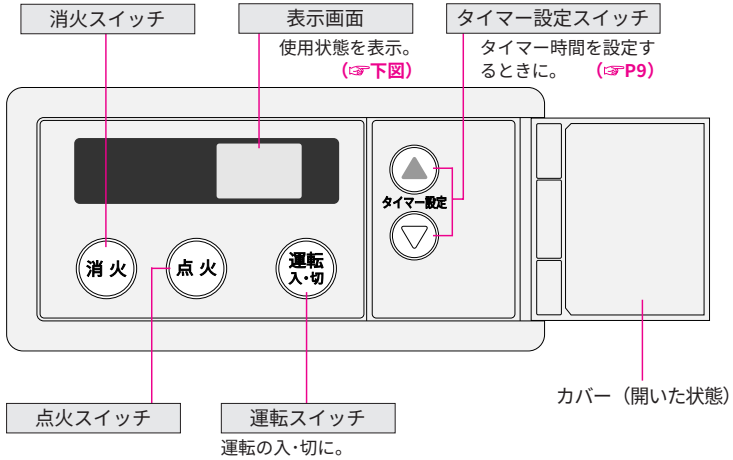


NR-913CFS
【浴室外屋内設置形】



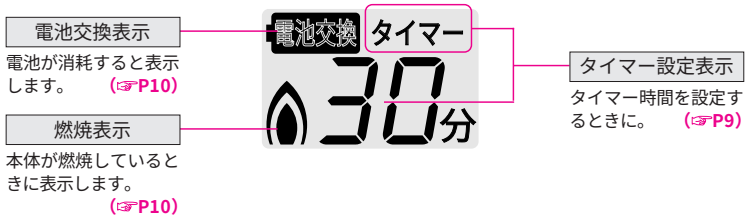
各部のなまえとはたらき(リモコン)

リモコン(RC-325ST)



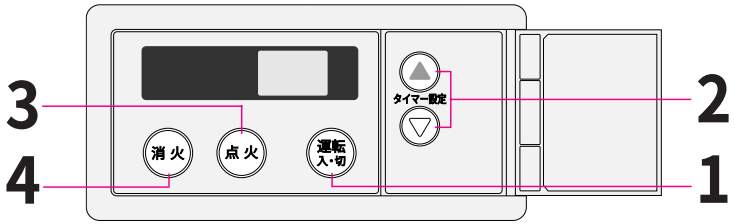
表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。



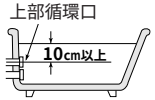
※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

使いかた
おふろを沸かす

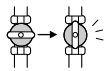


点火前の準備

1.浴そうの排水栓をしっかり差し込む。
2.浴そうの上部循環口より約10㎝ 以上水(またはお湯)が入っているか確認する。



3.ガス栓を開く。



＜運転「切」のとき＞

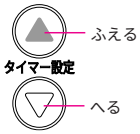
1 運転スイッチ押す

点滅

前回に設定したタイマー時間
※初期設定(工場出荷時)＝5分

＜一度設定すると記憶します＞

2 タイマー時間を設定する



●1～60分間の間で1分きざみ設定できます。
(押し続けると連続5分きざみ)
●タイマー運転中は1分ごとに減算表示します。

点灯

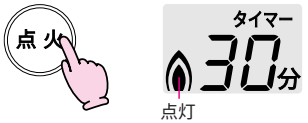
●タイマー表示が点滅している状態では設定できてません。

設定時間のめやすは17ページの能力表を参照してください。
気候・水温などにより必ずしも一致しません。めやすとしてお使いください。

⚠注意 水(またはお湯)が少ないと、空だき状態となり、火災の原因になりますのでご注意ください。

＜設定したタイマー時間より早く消火したいとき＞

3 点火スイッチ押す



点灯

1.炎を検知すると、燃焼表示が点灯する。
2.タイマー表示が、時間の経過と共に減算表示する。
(タイマー残り時間のめやすになります。)
燃焼表示点灯後、タイマー設定時間を変更すると、その時点からタイマーが動きます。
3.タイマー設定時間になると、燃焼表示・タイマー表示が消灯し、本体の燃焼が停止する。

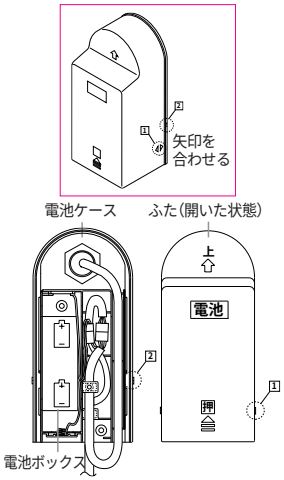
4 消火スイッチ押す

燃焼表示・タイマー表示が消灯し、本体の燃焼が停止する。

運転スイッチを押さなくても運転は「切」の状態になります。

●点火操作をしても点火せず、故障表示が点滅する場合は、15ページをご参照ください。
●点火スイッチを押した時、故障表示が点滅し、点火しない場合は、運転スイッチを押して2～3分待ってから、**1～4**の操作を繰り返してください。

電池の交換のしかた



電池交換表示が点滅し、電池が消耗すると点火できなくなりますので、つぎの方法で新しい電池と交換してください。(電池交換の目安は、アルカリ電池で標準浴そう(180ℓ)を1日4回追いだきした場合約1年です。)

※電池は、リモコン取付壁の外側の電池ケースに入っています。

1．新しい単1電池を2個用意する。(アルカリ電池)
●電池は必ず2個同時に交換してください。
●電池に表示している「使用推奨期限」を確認してから使用してください。
2．電池ケースのふたを1 2の矢印の位置まで押しながら、上へスライドさせてから手前に引いて開ける。(左図参照)
3．新しい単1電池と交換する。
(⊕と⊖を間違いないように注意してください。)
4．ふたを1 2の矢印の位置に合わせ、下へスライドさせて閉める。
※この時、コードをかみこまないでください。
5．タイマー設定は、5分の設定に戻りますので、設定しなおしてください。

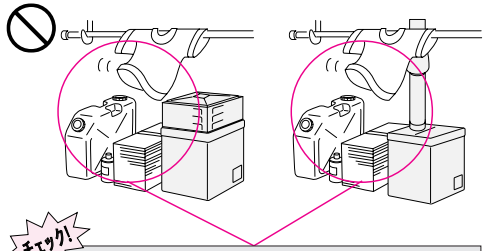
日常の点検・手入れのしかた

点　検（月１回程度）

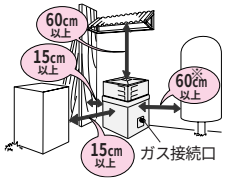
⚠注意

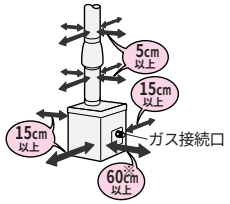
高温注意

本体の使用後は、排気口のまわりや排気筒が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

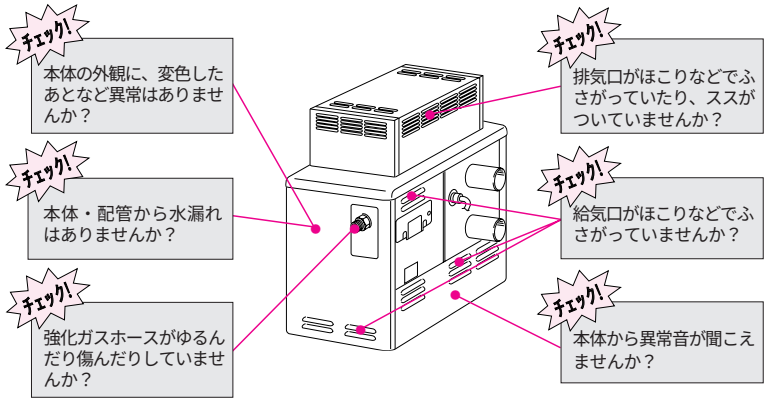


チェック!
本体や排気口・排気筒のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。





※アフターサービス上の寸法です。



お手入れ（月１回程度）

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。
乾いた布でふいた場合、表示画面（液晶部）が乱れることがありますが故障ではありません。
しばらく放置しておくともとの状態に戻ります。

- ●リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
  変形する場合があります。
- ●リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

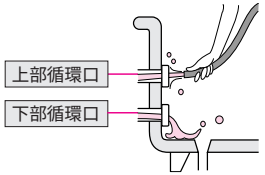
本 体 外 装

本体の表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。
(タワシやブラシなどでこすらないでください。)

- ●本体の掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
  変色する場合があります。
- ●万一さびが浮き出た場合は、乾いた布でふきとってください。
  そのまま放置するとさびが進行しますのでご注意ください。
- ●塩素系のカビ洗浄剤などや塩が本体やガス管などにかかった場合は、本体に水が入らないようにその部分を水洗いしてください。

熱 交 換 器

こまめに手入れをおこなってください。



1．上部循環口の湯止めキャップをはずす。
2．循環口へ水道からのホースを近づけ、先をつまんで勢いよく水を出す。
3．上部循環口・下部循環口と交互に水洗いすると、熱交換器内はきれいになります。
4．上部循環口の湯止めキャップをつける。

＜定期点検のすすめ（有料）＞

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

点火ができない 使用中に消火した	●ガス栓が全開になっていますか？ ●ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？
電池交換表示が点滅する 電池交換表示が点灯しない	●運転スイッチは「入」になっていますか？ ●電池が消耗していませんか？ （電池を交換してください。☞P10）
おふろのお湯があつい おふろのお湯がぬるい	●リモコンのタイマー設定は適切ですか？（☞P9）

排気逆流検知装置が作動したときの処置方法

排気逆流検知装置について（GS-132DS）
排気が逆流したときは、この装置が働いて自動的に運転が止まり、故障表示が点滅します。

処 置 方 法

1．本体を設置している部屋の窓や扉を開けて、約10分以上換気してください。
（屋外の空気と入れかえる。）
2．台所や脱衣所などで換気扇を使用しているときは、換気扇のスイッチを切ってください。
（換気扇が本体の排気ガスを吸い込んで逆流する場合があります。）
※この装置が働いてから約10分間は、点火操作はできません。
（リモコンスイッチを操作しても、故障表示の点滅は消えません。）

再点火の方法

1．上記の処置を実施する。
2．リモコンの運転スイッチを押す。故障表示が消灯する。
3．通常の方法で点火してください。（☞P9）

強風や換気扇を使っていると作動することがありますが、これ以外の場合に排気逆流検知装置が働く場合は、排気筒の不備または本体の劣化が考えられますので、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。

次のような場合は故障ではありません

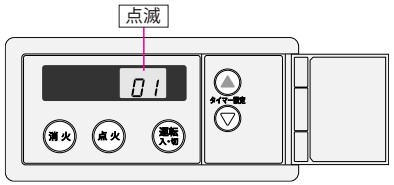
寒い日に排気口・排気トップから白い煙が出る	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
連結ゴムに水滴がついたり、本体を設置している床がぬれていることがある	おもに夏季、室温と水温の差によって水滴がついたり落ちたりする現象で、水漏れではありません。
燃焼中や燃焼を停止してしばらくの間本体内より「チュン、チュン」という音がする	湿度の高いときなどに、本体内の低温部についた水滴が加熱された部分に落ちて発生する蒸発音で、異常ではありません。
燃焼中、浴そう内をかくはんすると、上部循環口から気泡が出て「ボコ、ボコ」という音がする	本体内にたまっている空気が出ています。
表示画面（液晶）が乱れている	リモコンを乾いた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。（30分以上放置しておくと正常に戻ります。）

故障かな？と思ったら-2

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。
下表に応じた処置をしてください。

例：《01》を表示したとき、右図のような点滅をくりかえします。



故障表示	原 因	処 置
01	ふろを連続90分以上運転したため	運転をいったん「切」にし、お湯の温度を確認してから、再度「入」にして使用してください。
06	電池寿命のため	新しい電池に交換してください。(☞P10)
11	点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転をいったん「切」にし、しばらくしてから再度「入」にして使用してください。
12	追いだき中消火したため	ガス栓が開いているか確認し、運転をいったん「切」にし、しばらくしてから再度「入」にして使用してください。
13	排気が逆流したため	本体を設置している部屋の窓や扉を開けて、約10分以上換気してください。(☞P13)

以下の場合は、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください
- 上記以外の表示（例：35など）が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

13～15ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容
- **品名** ……（保証書をご覧ください）
- **お買い上げ日** …（保証書をご覧ください）
- **異常の状況** ……（故障表示など、できるだけくわしく）
- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **訪問ご希望日**

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。（工事店にご相談ください。）

保証について

取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所・販売店または、最寄りの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

仕　様　表　／　能　力　表

製品名	NR-913RFB	NR-913CFS
型式名	GSY-132D	GS-132DS
設置方式	屋外設置形	浴室外屋内設置形
外形寸法	高さ456㎜×幅372㎜×奥行232㎜	高さ954㎜×幅372㎜×奥行232㎜
質量（本体）	9㎏	
点火方式	電池式連続スパーク式	
ガス接続口径	ＴＵ接続　R1/2	
二次排気筒径	ー	φ100㎜
電源	3.0Ｖ（単1乾電池2個）	
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、過熱防止装置 排気逆流検知装置(NR-913CFSのみ)	

使用ガス		1時間当たりのガス消費量（最大消費量）	沸きあがり時間　（浴そう水量180ℓ）		
			夏(28→43℃)	春･秋(18→43℃)	冬(8→43℃)
都市ガス用	13Ａ	15.1kW(13,000kcal/h)	約17分	約28分	約40分
	12Ａ	14.1kW(12,100kcal/h)	約18分	約29分	約41分

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

メモ

メモ欄として活用してください。